

北陸ダンプ支部第25回定期大会を開催

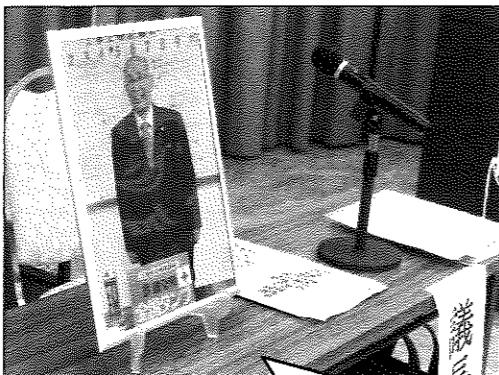
組合員56人が参加！

新執行委員長に北村章氏を選出！

故・辻猛 前執行委員長に黙とうを捧げました

大会の開会に先立ち、今年3月30日に逝去した故・辻猛前執行委員長に黙とうを捧げ、今大会において哀悼の意を表しました。

山田信二副委員長はあいさつのなかで「余命宣告されても誰よりも精力的に組合活動に献身された」



役員席には、辻前委員長の遺影を掲げ、大会を見守っていました。



大会参加者全員で黙とう



あいさつする北村章新執行委員長

北村新委員長は「辻前委員長が残してきた功績は大きく、次に委員長になることは誰しもが後ずさりするのは当然ですが、辻前委員長が作り上げてきた北陸ダンプを、私なりのカラーで継承、発展させていなければいいと思っています」と決意表明しました。

ことなどを紹介したほか、来賓で石川県議会議員の佐藤正幸氏（日本共産党）も辻前委員長の功績を話されるなど、その存在の大きさを改めて感じさせられました。

また、「この1年間で北陸ダンプ支部の中からしかるべき人を選んで次期執行委員長を決めてもらいたい」とも述べ、1年間の暫定的な委員長だとも強調しました。

大会第2部では、石川

県生活環境部生活安全課交通安全防犯グループの清水一誠氏を講師にお招きし、県政出前講座「交通安全と交通マナー」を開講しました。スライドで、石川県の交通マナーのアンケート調査、運転に当たっての注意点などを解説していただきました。



パワーポイントを使ってわかりやすく解説していただいた講師の清水一誠さん

北陸ダンプ支部は6月3日、テルメ金沢で第25回定期大会を開き、新執行委員長に北村章氏（金沢分会）を選出しました。石川、福井、岐阜の各分会から組合員54人のほか、来賓として、日本共産党県議会議員と建交労石川県本部の石田直道執行委員長が参加しました。大会では、平成29年度の活動報告及び収支決算の承認、平成30年度活動方針と予算を決めました。

新しく選出された支部役員は次のとおり（敬称略）	
執行委員長	北村 章（石川・金沢分会）・新
副執行委員長	山田 信二（岐阜・岐阜分会委員長）
書記次長	久保 浩美（支部書記局・専従）
執行委員	同 同 同 同 同 同
会計監査	高岡 蔵谷（石川・金沢分会副委員長）
田中 中本 正男	山田 満（福井・嶺北分会副委員長）
西 弘明	信二（岐阜・嶺北分会書記局・専従）
松田 康幸	高岡 敏彦（石川・加南分会委員長）
廣地 隆二	中本 誠治（石川・金沢分会書記長）
田中 清明	西 弘明（岐阜・岐阜分会書記長）
宮下 明	田中 清明（岐阜・岐阜分会書記長）
後藤 誠	松田 康幸（石川・加南分会委員長）
（岐阜・岐阜分会副委員長）	廣地 隆二（福井・嶺北分会書記長）
	（石川・金沢分会書記長）

前大会時比6人純増の244人に！

組合員数は、昨年6月の大会以降、36人の加入、30人の退会があり、現勢は244人となりました。大会では、早期に270人に増やすことを目標に掲げました。

平成30年5月末現在 組合員数	石川	富山	福井	岐阜	その他	合計
116	19	58	20	31	244	

土木建設改
タ・ンプ。
の仲間

一人はみんなのために みんなは一人のために

全労連・全日本建設交運一般労働組合

石川県本部 北陸ダンプ支部

辻前委員長の想いを受け継ぎ、力ある組合に!!

大会では、山田信二副執行委員長が、辻前委員長に代わって支部代表のあいさつをおこないました。「辻委員長の想いを受け継ぎながら、今後も北陸ダンプを守り、力のある組合に育て上げることが残ったわたしたち組合員のやるべきことだと考えます」と訴えました。また、建設労働者が不足していることに触れて、「人手不足の解消には、賃金・労働環境の改善が必要と国も重たい腰をあげ、設計労務単価を6年連続で引き上げ、約4.3%アップしています。にもかかわらず、その恩恵をわたしたちダンプ労働者は受

けていません。車両代・修理代・燃料代は昔と比べ大きく上昇していますが、運賃はほんのわずかしか上がつていません。文句も言えず、末端の下請けは、この常用単価でしようがないとあきらめるしかないのでしょうか？組合は根拠のある適正単価の要求、過積載の撲滅、労働条件の改善など、一人では立ち向かえない相手に対して物が言える組織です」と組合の存在意義を強調しました。

久保浩美書記長
は、大会議案書をも
とに、平成 29 年度
活動報告と平成 30
年度活動方針を説
明しました。1 年間、
頑張りましょう！

最近、たびたび物忘れをするなど感じたら、丈夫と過信するのではなく、自らの意思で早めに病院にいって受診する。人に言われて病院に行こう。

交通安全推進団体の証 オレンジフレートを掲げて仕事をしよう

An illustration of a man wearing a hard hat and holding a clipboard, standing next to a car.

オレンジプレー
トが労災保険加入
者の証明になって
います。仕事中は必
ず掲示しましょう。



一人親方労災保険特別加入制度は、業種によって加入する保険料率（保険料が異なる）が分かれています。ダンプは個人貨物運送業者、建設関係は建設29業種の料率となっています。

保険の加入手続きは、都道府県労働局長の承認を受けた特別加入団体が行います。北陸ダンプ支部は、ダンプと建設関係の両方の承認を受けて、加入窓口となっています。

先日、北陸ダンプの窓口を通さないで労災に加入しているダンプ運転手がいたので、その方が加入手続きをした団体に電話しました。

組合「そちらの団体ではダンプ一人親方ということで加入手続きをしていますよね？」

相手「こちらは建設の窓口しかなくて、建設で
加入手続きしています」

組合「建設で入っていても、ケガをした時に対応してもらえるのですか？」

相手「それはできません」

組合「ダンプの一人親方は対象者じゃないのに、加入させているということですか？」

相手「本人さんがとりあえず、労災に加入している証明が必要ということで受けました」

最近は公共工事の書類関係が厳しくなり、「労災加入の証明書を出してくれ」という元請が多くなっています。労災保険なら何でもいいと思っていませんか？保険料を払っていても、いざケガをしても労災保険が使えないという事態もおこりかねません。一度、自分が加入している労災保険を確認してみてください。



大会後は恒例の「団結してガンバロー！！三唱



大会の冒頭 支部代表と
した山田信一副執行委員長

を払ってきたのだから、生活に不安を感じたら、自分で早めに介護認定の申請をして、介護保険を積極的に利用したい。家族のお荷物になつて、家族が困つたあげくに申請するという事態は避けたいから▽デイサービスも積極的に利用したい。誰かに行かされるのではなく、自分が行きたいと思うデイサービスを探したい。職員に子ども扱いされたり、子どもだましのような幼稚な行事をさせられる施設は嫌だから。大人が楽しい企画を自分たちで考えたい。でも、できないことについては素直に認め、職員の力を借りる謙虚さは持つていていい▽受け身のまま、病院に連れていかれ、施設に入れられるのはあまりにも悲しい。何事も、自分の意思で行動してこそ、納得ができるというものだ▽私は、そんなおじいちゃんになりたい。